

2025 年度

第 1 回医療安全に係る監査委員会結果報告

川崎医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会規程に基づき実施したので、その結果について公表する。

日 時 2025 年 10 月 6 日(月) 10 時 00 分～11 時 10 分

場 所 川崎医科大学附属病院 西館 16 階中会議室

監査委員 委員長 江澤和彦（医療に関する学識経験者）

委 員 佐々木基彰（法律に関する見識者）

委 員 小林洋明（一般の立場の者）

委 員 砂田芳秀（医療に関する学識経験者）

委 員 平井敏弘（医療安全管理に関する見識者）

1. 監査内容

2024 年度の医療安全に関する活動結果と今年度の中間報告について資料をもとに報告した。

(1) 医療安全管理者より報告

①2024 年度病院医療安全管理委員会年間目標・結果

②2025 年度病院医療安全管理委員会年間目標・取り組み

- ・リストバンド全患者装着
- ・手術部位マーキング実施に向けての取り組み
- ・身体拘束最小化チームとの協働
- ・転倒転落による外傷を減少
- ・報告しやすい環境作り
- ・オカレンス報告件数増加

③2025 年 2 月受審 病院機能評価指摘事項と取り組みについて

- ・医療安全マニュアルの改訂
- ・リストバンド運用の明確化
- ・ダブルチェック方法の統一

(2) 医薬品安全管理責任者より報告

①病院機能評価での指摘事項（医薬品関連）と対応について

- ・薬剤師による中心静脈栄養（TPN）調製
- ・不要な抗がん剤レジメンの整理
- ・薬剤管理指導実施率の増加
- ・注射薬バーコード付ラベルの添付
- ・未承認新規医薬品評価室 審査体制の見直し

(3) 医療機器安全管理責任者より報告

①一般病棟における生体情報モニタ（セントラルモニタ）アラームレベルおよび音色等設定の標準化について

- ・セントラルモニタアラーム設定の概要
- ・職員への周知および啓発

(4)医療放射線安全管理責任者より報告

- ①放射線業務従事者の被ばく管理について
- ②MRI 検査時におけるマグネットネイルへの対応について

2. 監査結果

チューブ誤接続・誤薬防止に向けた対策、患者誤認防止への取り組み、膀胱留置カテーテル挿入時の尿道損傷、DIA アクシデント発生件数、手術マーキングの徹底、薬剤管理指導実施率、注射薬バーコード付ラベルの添付、未承認新規医薬品評価室の審査体制、アラーム設定標準化、MRI 検査時におけるマグネットネイルへの対応について確認された。

今回の報告で、是正すべき事項等の指摘はなく、適正に行われていることが確認された。

3. 次回開催日程について

開 催 日：2026 年 2 月 26 日（木）14 時～

以 上